

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和 6 年 9 月 3 日
福岡管区気象台
宮崎地方気象台

令和 6 年 8 月 29 日に宮崎県西都市で発生した突風について ～気象庁機動調査班による現地調査の報告～

8 月 29 日 00 時 40 分頃、宮崎県西都市（さいとし）で発生した突風の種類は竜巻の可能性が高いと判断しました。その強さは風速約 65m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF2 に該当します。

8 月 29 日 00 時 40 分頃、宮崎県西都市旭（あさひ）から南方（みなみかた）で突風が発生し、カーポートの骨組の傾斜、樹木の根返りなどの被害がありました。

このため 9 月 3 日、宮崎地方気象台は、突風をもたらした現象を明らかにするため気象庁機動調査班（JMA-MOT）として職員を派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

1. 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻の可能性が高いと判断した。

（根拠）

- ・ 突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であつた。
- ・ 被害や痕跡は帯状に分布していた。
- ・ 被害や痕跡から推定した風向は不規則であり、様々な方向がみられた。
- ・ 突風はごく短時間（1 分程度）であつたという証言が複数得られた。
- ・ 竜巻に特徴的なゴーという音が移動したという証言が複数得られた。

2. 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約 65m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF2 に該当する。

（根拠）

- ・ カーポートの骨組の傾斜、樹木の根返り

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。